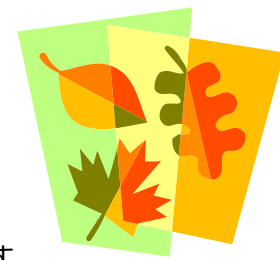


# 晃の園だより

<http://www.surugakai.net/hikari/>



ようやく夏の暑さから解放されました。陽射しの中にはまだ夏の名残を感じる日もありますが、吹き抜ける風は肌に心地よく外にいるのがたまたまなく気持ちのいい季節になりました。



部屋や廊下の開け放した窓から。バルコニーや中庭で。ほんのちょっとした限られた空間にも秋の外気は分け隔てることなくその心地よさを運んでくれます。その心地よさに触れる時、私たちが普段便利になった文明の恩恵を多々受けながら生活していたとしても、結局は自然という舞台の上で生きているのだということを改めて気付かせてくれる、そんな気さえます。この短い季節もやがて終わり、その後にはまた寒い冬がやってきます。その時が来るまで、私たちは今この心地よい季節を日々愛おしく感じながら大切に暮らしていきたいと思ひます。

## 普段の生活の中で

特別なイベントでない普段の生活の風景です。こういった普段の生活の中での入居者様の笑顔こそがとても大事なものに思えます。



今まで大事に育ててきたスイカを一緒に手伝ってくださった入居者様と収穫しました。一時は実がちゃんと生るのか危ぶまれたのですが、見てくださいこの大きなスイカを！ 立派に育ってくれた喜びが笑顔から伝わります。



ホットプレートでおせんべいを焼いてみました。味付けも自分たちで好みのものを用意。醤油と塩そして入居者様の好みで砂糖醤油も追加しました。固いけれどつつい手が出る美味しさです。今度は何を焼きましょうか。



利用者様から「海の中にポストがあるだけか？」「このイルカは丸々と太っているねえ」とか、「これは何くらい潜るのですか？」等々、感想や質問を沢山いただいている大好評なショートステイの写真展示場です。



まだ残暑の厳しかった日にアイスクリームパーティを開催。バニラ・抹茶・いちごの中から好みの味を選んでいただきました。目の前でたっぷりとすくわれるアイスクリームを皆さん笑顔で眺めていらっしゃいました。



天気の良い一日でしたが昼過ぎには雨も止んだので利用者様と気分転換に中庭に出してみました。ここでは色々な種類のひまわりが観られます。利用者様は「色々な種類があるんだねえ」と感心することしきりでした。



職員「これもお願いしていいですか？」利用者様「いいよ、この中に入れておいて」職員「ありがとうございます」利用者様「今日の15時のおだちん期待してるよ（笑）」そんな楽しいやりとりが聞こえてきました。

ここに掲載した写真や記事は、晃の園ホームページ上の掲示板「旬のネタ」から抜粋したものです。掲示板「旬のネタ」には現場からのニュースが随時掲載されています。ここに掲載しきれなかったニュースや話題もたくさんありますので、ぜひご覧ください。



お問い合わせは  
☎ 054-270-1210  
FAX 054-270-1253



インターネット ホームページ  
ホームページ <http://www.surugakai.net/hikari/>  
Eメール [hikarinosono@surugakai.net](mailto:hikarinosono@surugakai.net)



# 暑さに負けず元気に開催

## 晃の園の夏祭り

天候にも恵まれ暑い陽射しの下、晃の園の夏祭りが今年も元気に開催されました。特別に用意されたお弁当の昼食を食べた後、昼下がりに神輿が園内を威勢よく練り歩いたのを皮切りにいよいよ夏祭りが始まりました。例年出店を協力して下さる地域団体の皆さま。元気に祭りに駆けつけてくれる子供たちをはじめとした地域の方々。そしてこの日のために練習や準備を進めてくれた多くの職員さんたちのおかげで、今年も晃の園の夏祭りは大いに賑わいました。

委員会のメンバーが中心になって毎年改良を重ねる夏祭り。今年は出し物もより充実し、見応えのある祭りになりました。今後も改善を重ね、より楽しんでいただける祭りに育てていきたいと思っております。



### 和やかな雰囲気の中で敬老会を開催

9月12日の日曜日に晃の園にて敬老会を開催しました。当日はご家族の方にも多数ご参加いただき、和やかな雰囲気の中で式典を進行することができました。招待者代表としての挨拶や記念品の受取り、唄の披露など適度な緊張に包まれての式典は無事滞りなく終了することができました。

「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを趣旨とする敬老会。日々共に生活を送らせていただいている私たち職員にとっても、気持ちを引きしめなおす良い機会にしたいと思います。



### 引き込まれる歌声、コールレーベン来園

今回、介護職員のピアノの先生が所属するコールレーベンが晃の園へ歌を披露しに来て下さいました。9名しかいないとは思えない迫力ある歌声にユーモアたっぷりのトーク！ ミニコンサートではありましたが、オープニングからフィナーレまで皆さん手拍子をされたり、一緒になって口ずさまれたりと会場が一体となったコンサートとなりました。

こういった唄や演奏や演芸などを披露して下さるボランティアの方々のご協力が、本当に暮らしに潤いを与えてくださいます。私達が普段見たことのない入居者様の一面を引き出してくれることもあるし、その新しい発見がその後のよりよい暮らし方のヒントになったりもします。それは私達職員にとってもとても嬉しいことなのです。

